

抄録 2月度生涯研修

歯周病管理を中心とした 歯科医院構築について

河野智生氏 (住吉区・この歯科院長)

令和6年の保険改定を見返しても、国は歯科医師が歯周病を管理することにより国民の健康増進に寄与することを我々歯科医師に期待していると考えられる。これは以前のう蝕治療や補綴治療中心の歯科診療では考えられなかったことであり、歯周病治療及び予防管理を中心とした診療所を作っていくことに対して大きな追い風が吹いているように見える。

しかし、歯周病治療と予防管理は歯科医師一人で行うものではなく、診療所のスタッフを含めたオールチームで取り組んで患者様に提供する必要がある。

そのためには、しっかりと説明を行い患者様との信頼関係を築くことができれば小さな思い違いが長期に管理することにより大きなズレとならない。

（詳細、行事案内参照）

韓国戒厳令 若者が政治参加 成熟した民主主義を実感

斎賀 史郎 (豊中市)



去年の12月3日、韓国で突如戒厳令が発令された。戒厳令の発令は、軍事政権下の80年以來、戒厳令が発令されると、デモや集会をはじめ国民の政治的行動は制限され、マスコミは軍の監視を受

談話室 たんわ室

け全ての行政・司法が軍の管理下に置かれるという。要するに独裁。自民党が目指す「緊急事態条項」が正にこれだと思つたと戦慄が走る。

4日夜、ソウル在住の知人（韓国籍、女性、59歳）に電話を掛け、当日の様子を聞いてみた。3日夜、第一報がテレビで流れた時は「フェイクニュースだと思つた」と。しかしその後野党首が国民に向かい、国会に集



合する様呼び掛けたため緊迫した事態を認識。近くに住む姉と甥と一緒に国会に向かったとの事。戒厳令を失効させるには、国会の議場で反対案を成立させる事が唯一の手段。故に軍に議場を制圧されればそれまで。軍を国会内に入れないため知人は「人間の壁」になつて武装兵士と対峙した。高校時代に光州事件を経験した世代なので、何としても止めなければ「の気概だったといふ。幸い兵士が好戦的でも威圧的でもなかったの

参加ご希望の方は、必ず事前にお申し込み下さい。M&Dホールは保険医会館東隣りです。

協会行事案内

- 【会員・家族対象】雇用セミナー
採用力強化のためのハローワーク120%活用術
日時 2月2日(日) 午前10時30分～午後0時30分
会場 M&Dホール
講師 仁井田佳之氏(仁井田社会保険労務士事務所)
会費 無料
定員 80人
- 【スタッフ対象】
シャープニングセミナー
日時 2月9日(日) 午前9時30分～午後0時30分
会場 M&Dホール
講師 歯科臨床学術部講師団
会費 5千円 定員 15人
※1医院につき2人まで
※「正確なシャープニング安全なスケーラー操作」(定価4070円)をテキストとして使用します。院所で一冊購入をご検討ください。
- 【会員・スタッフ対象】2月度生涯研修
歯周病管理を中心とした歯科医院構築について
日時 2月16日(日) 午前10時～午後1時
会場 M&Dホール
講師 河野智生氏(住吉区開業 この歯科院長)
会費 3千円 定員 80人
- 【会員・家族対象】確定申告直前セミナー
確定申告のポイント―税制の改正点と医業税制
日時 2月23日(日) 午前10時～11時30分
会場 大阪市立難波市民学習センター
「セミナー・展示室」
(「JR難波」駅上、OCCATビル4階)
講師 井上弘之税理士
会費 無料 定員 20人
持参物 「保険医の経営と税務2025年版」
※2月5日付の新聞に同封します
- 【会員対象】北大阪地区総会記念講演
民事紛争における患者対応(歯科)(仮)
日時 3月1日(土) ①総会 午後6時、
②講演 午後6時30分ごろ
会場 江坂・サニーストンホテル本館2階・鷹の間
講師 胡健介弁護士(胡法律事務所)
会費 無料
定員 40人
- 【法律相談】
2月3日(月) 14時～16時(30分枠)
2月19日(水) 14時～17時(1時間枠)
2月20日(木) 14時～16時(30分枠)
2月21日(金) 14時～17時(1時間枠)
- 【システム相談】
第3土曜日 14時～17時(1時間枠)
- ※会場は保険医会館。1週間前までに要申し込み

お申し込みは右のQRコードから協会行事予定をご確認ください



日本キャンペーン 核廃絶へ国際フォーラム

協会 参加・協賛金の協力を呼びかけ



被爆80年 核兵器をなくす国際市民フォーラム

日程 2月8日(土)～9日(日)
会場 東京・聖心女子大学、オンライン
費用 オンライン(無料)、現地(有料チケット)

- 8日・全体会(講演・パネルディスカッション)
- ・田中熙巳氏(日本被団協代表委員)
 - ・アレクサンダー・クメント氏(オーストリア外務省軍縮局長)
 - ・ヒナメラ・クロス氏(マオヒヌイ仏領ポリネシア国会議員)ほか

9日・分科会
※詳細はウェブサイトに掲載予定→

フォーラムの協賛金にご協力お願いします

- ・1口1万円(団体・個人)
- ・1口につき2日通しチケット1枚を贈呈(最大5枚まで)
- ・3口以上の場合、ウェブサイトにお名前を掲載(希望者)

協賛はQRコードからお願いします→

日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)や反核医師の会など約40の団体や個人でつくる核兵器廃絶日本NGOを母体とした「核兵器をなくす日本キャンペーン」は、第3回核兵器禁止条約締約国会議へ向けて核兵器廃絶の機運を高めようと2月8～9日、「被爆80年 核兵器をなくす国際市民フォーラム」を開く。

協会は日本キャンペーンの賛同団体であり、同フォーラムに協賛する立場から、1月11日の理事会で中村新太郎理事が協力を提案。理事会として会員にフォーラムへの参加と協賛金への協力を呼びかけることとした。

同フォーラムでは8日に国際的な活動家を招いて核廃絶への現実的道のりを探り、9日は多様な団体が分科会を開き、市民の関心を高める。東京から締約国会議へ向け核廃絶を求める強いメッセージを発信する。

分科会では反核医師の会・近畿反核医師懇談会が「Don't Bank on the Bomb」(核兵器にお金を貸すな、DBOB)キャンペーンについて報告する。中村理事が登壇する予定。

協会は同フォーラムの成功へ向け、多くの会員の参加と協賛金の協力を訴える。

専門家による 無料相談

- 【法律相談】
2月3日(月) 14時～16時(30分枠)
2月19日(水) 14時～17時(1時間枠)
2月20日(木) 14時～16時(30分枠)
2月21日(金) 14時～17時(1時間枠)
- 【雇用相談】
2月20日(木) 14時～16時(30分枠)
第3土曜日 14時～17時(1時間枠)
- 【システム相談】
第3土曜日 14時～17時(1時間枠)
- ※会場は保険医会館。1週間前までに要申し込み